

競技注意事項

しっかり読んで競技に臨んでください

1. 競技規則について

本大会は、2022年 公財日本陸上競技連盟規則、公社 日本マスターズ陸上競技連合規則、第33回全日本マスターズ混成陸上競技選手権大会要項および日本陸連新型コロナウイルス感染防止運営ガイダンスにより実施する。

2. 競技者受付について

新型コロナウイルス感染防止のため、下記の通りの行動基準を設けますので指示に従い参加すること。

- ① 受付は正面玄関の指定場所に3密を避けるガイドライン上に順番に並び順次受付を済ますこと。この際に体温測定を受け、事前に配布された大会前体調管理チェックリストを提出する。競技終了後は必ず受付場所に立ち寄り競技終了後2週間の体調点検リスト持ち帰り記入後、2週間後に申し込み場所まで郵送する。
- ② 受付後はプログラムの必要事項を熟読し、訂正事項があれば8:00から8:15までに訂正窓口に申し出ること。
- ③ 更衣室ロッカーは脱衣以外には使えませんので、脱衣後は2階雨天走路通路またはスタンドに移動し待機すること。

3. 競技者の招集について

- ① 競技者は競技者招集所において競技者係に競技開始時刻30分前に第1種目目出場の手続きを行い、競技開始20分前に点呼を受けなければならない。2種目以降については競技場所に20分前に集合し審判員の点呼を受ける。
但し、2日目棒高跳試技については2日目円盤投終了後棒高跳ピットに集合し審判員にピットの選択(2mA・2m以上B)を申告する。
招集時刻は、プログラム日程に示された競技開始時刻を基準とする。
- ② 招集は競技者本人が出場する意思を申告するものであり、代理者の招集は認めない。
- ③ 招集完了時刻までに所定の手続き(棄権など)を完了しない競技者は、当該種目を棄権したものとす。招集受付の救済は一切受け付けません。

4. 練習について

- ① 練習は投擲競技の練習試技および走高跳・棒高跳の練習試技を除き、すべて補助競技場で行う。
- ② 投擲競技の練習試技および跳躍競技の練習試技は競技ピットに入場後、審判員の指揮により2回まで練習ができる。
***補助競技場での投擲練習は厳禁です。**

5. 競技について

- ① アスリートビブスは支給された番号で胸部および背部に安全ピンで四方を固定し取り付ける。
- ② トラック競技に於いては、写真判定用の腰ナンバーを招集所で貸与されるので、必ず右側腰に固定する。
- ③ 当競技場規則により、スパイクピンの長さは、走高跳とやり投は12mm以下、トラックとその他のフィールドは9mm以下の競技用のスパイクを使用すること。
- ④ スパイクを履いたまま、建物運営ゾーンに入らないこと。
- ⑤ トラック競技者はスタート位置以外の走路外でスパイクを履いたまま、スタートダッシュは禁止する。
- ⑥ ハードルのスタート前練習は2台までとする。
- ⑦ トラック競技の判定は写真判定装置で行う。
- ⑧ 不正スタートについては1回目スタート時に不正スタートした競技者には、審判員が警告し、その後

に不正スタートした競技者は全て失格となる。

- ⑨ スタート言語はイグリッシュコマンドが原則となる。
- ⑩ フィールド競技の持ち時間は30秒となる。
- ⑪ 高さの跳躍競技において、最低のバーの高さは試技前に申告制とする。上げ幅は女子 3 cm、男子 5 cm、棒高跳 10 cmとする。
- ⑫ 投擲競技の用器具の重量およびハードル競技の高さインターバルは別表全日本マスターズ競技連盟の基準通りとする。
- ⑬ 投擲競技はすべて競技場備え付けの器具を使用する。
- ⑭ 跳躍競技(走高跳を除く)および投擲競技の試技は全員が 3 回の試技で順位を決める。
- ⑮ 競技に於いて優勝者が同順位の場合は年齢差により決定する。
- ⑯ 本競技会は事故防止のため「競技の出場又は続行が危険」と判断した場合はセーフティジャッジ審判員が競技の中止を勧告するので従わなければならない。判定に従わない場合は記録や順位は認めない。
- ⑰ 本競技会における抗議については、原則受け付けない。審判長の判定に従うこと。

6.表彰について

- ① 各種目・各年齢クラスの 1 位には賞状とメダル、2 位・3 位までに賞状を授与する。それ以外の記録証は希望者に各種目(5 種・7 種・10 種)500円で交付します。
- ② 表彰状は更衣室前廊下に種目別に並べるので自己責任で受け取りください。
- ③ 男女 5 種・7 種・10 種競技のカテゴリーを通して、審査で評価されたアスリート男女 1 名ずつ優秀選手賞を授与する。

7.その他について

- ① 今大会の競技中に発生した疾病はメインスタンド本部室で応急処置を行うがその後の医療行為は負わない。万一来場前に一日リフレッシュ保険に加入するので、保険証持参してください。
- ② 事前に健康状態を確認し体温が 37.5℃未満であることを前提に来訪し、受付で検温した後、出場手続きを行うこと。37.5℃以上の場合は出場を認めません
- ③ 会場までの往復・待機時はマスク装着を義務付けします。
- ④ 更衣室の利用およびロッカーは使用できません。脱衣のみに利用を限定します。
- ⑤ 競技者は如何なる場合においても正面スタンド前通路の通り抜けは禁止します。
- ⑥ 紙屑、弁当ガラなどのごみは「来た時より綺麗」をモットーに、持ち帰り運動にご協力ください。

2. 個人情報保護法について

本大会主催者はこの大会に参加する総ての競技者の個人情報を競技運営に必要とする要件などに利用する。また競技者は大会プログラム・インターネットおよび映像(肖像権)に姓名・年齢(18 歳以上)・所属および大会成績が掲載・転載により公開される事を承知願います。